学校番号	３０２３

令和２年度　英語科

教科	科目	単位数	履修学年･対象	教材名・副教材名
英語	英語表現 ＜英語W＞	2	２年(文理科)	教科書「EMPOWER English Expression Ⅱ MasteryCourse」（桐原書店） 「EMPOWER English Expression Ⅱ Workbook 」（桐原書店） 「Breakthrough Final Stage 」（美誠社） 「POWER STAGE 英文法語法問題集」（桐原書店） 「Reading CORE 」（啓隆社）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本講座では「書く、話す、読む技能」習得のため、１年次に学んだ基礎的文法知識や表現を基に、さらに様々な文法や定型表現を学習し、英語の表現力および理解力の一層の向上を目指します。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・学んだ文法や表現を用いて文を書いたり話したり、英語での発信力を高められるよう、十分な演習が求められます。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「総合英語」（文理科４単位）、「英語表現」（文理科２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目･評価
◆自分のこれまでの経験・将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて、短く説明することができる。 ◆趣味など身近なトピックについて、幅広く意見や情報の交換をすることができる。	総合英語/英語表現Ⅱ ･ﾌﾟﾚｾﾞﾝ ･ﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ ･ｲﾝﾀﾋﾞｭｰ	◆旅行など自分の行動について、物事の順を追って筋道立った文章を、いくつかの段落で書くことができる。 ◆興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	総合英語／英語表現Ⅱ ・ｴｯｾｲﾗｲﾃｨﾝｸﾞ ・定期考査	◆日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて、やりとりをすることができる。 ◆ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習など馴染みのないことでも、その概要を理解することができる。	総合英語／英語表現Ⅱ ・ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄ ・ﾃﾞｨｸﾃｰｼｮﾝ ・定期考査	◆小説などを読み、背景を踏まえ、事実関係だけではなく、登場人物の気持ちなどを把握し、気持ちに応じて適切な速度や声の調子で音読することができる。 ◆易しい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	総合英語／英語表現Ⅱ ・速読 ・音読テスト ・定期考査

３．学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

４．学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (2 時間)	主題：自己紹介 学習項目 ：文の構造 SV, SVC, SVO, SVOO, SVOC	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		文型を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	自動詞、他動詞、主語を意識しながら、自分のことを積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	文の構造、基本動詞の使い方を学習し、基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		文の構造を意識しつつ自分のことを表現する。	基本文型をインプットし、自分のことをｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	文の構造、基本動詞の使い方に習熟し、自己紹介ができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		主語、動詞を意識しつつ英文構造を理解する。	基本文型に習熟し、表現の応用演習を行う。	文の構造、動詞の使い方に習熟し、基本例文の表現が理解できている。	・ペアでの暗唱、ワークブックを用いて表現の定着を確認。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	動詞の選択、語順に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson2 (3 時間)	主題：旅行 学習項目 ：SVOC ／時制	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動詞の時制を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	様々な時制の表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	様々な時制を用いた基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		時制を意識しつつ表現する。	様々な時制を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	様々な時制を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		様々な時制の表現を意識しつつ英文構造を理解する。	様々な時制を用いた表現の応用演習を行う。	様々な時制を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	動詞の時制の決め方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson3 (2 時間)	主題：行楽 学習項目 ：形式主語　天候・時間・距離を表す it	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		形式主語や状況を表す it を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	形式主語や状況を表す it を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	形式主語や状況を表す it を用いた基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		形式主語や状況を表す it を意識しつつ表現する。	形式主語や状況を表す it を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	形式主語や状況を表す it を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		形式主語や状況を表す it を意識しつつ英文構造を理解する。	形式主語や状況を表す it を用いた表現の応用演習を行う。	形式主語や状況を表す it を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	形式主語や状況を表す it に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson4 (3 時間)	主題：高齢社会 学習項目 ：否定の主語 ／無生物主語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		否定・無生物主語を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	否定・無生物主語を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	否定・無生物主語を用いた基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		否定・無生物主語を意識しつつ表現する。	否定・無生物主語を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	否定・無生物主語を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		否定・無生物主語を意識しつつ英文構造を理解する。	否定・無生物主語を用いた表現の応用演習を行う。	否定・無生物主語の応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	否定・無生物主語に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第１回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson5 (3 時間)	主題：料理 学習項目 ：述語動詞 ／現在形・現在進行形／過去形・過去進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		現在形・過去形・進行形を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	現在形・過去形・進行形を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在形・過去形・進行形の基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		現在形・過去形・進行形を意識しつつ表現する。	現在形・過去形・進行形を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	現在形・過去形・進行形の基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		現在形・過去形・進行形を意識しつつ英文構造を理解する。	現在形・過去形・進行形を用いた表現の応用演習を行う。	現在形・過去形・進行形の応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	動詞の決め方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第２回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson6 (3 時間)	主題：学校生活 学習項目 ：現在完了形 現在完了進行形 ／過去完了形・過去完了進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		完了形・完了進行形を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	完了形・完了進行形を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	完了形・完了進行形を用いた基本例文をｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		完了形・完了進行形を意識しつつ表現する。	完了形・完了進行形を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	完了形・完了進行形を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語未満)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		完了形・完了進行形を意識しつつ英文構造を理解する。	完了形・完了進行形を用いた表現の応用演習を行う。	完了形・完了進行形を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	完了形・完了進行形の決め方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第３回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7 (2 時間)	主題：学校行事 学習項目 ：未来を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		未来の表現を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	未来形、現在形、現在進行形の使い方に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	未来形、現在形、現在進行形の使い方に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		未来形、現在形、現在進行形を意識しつつ表現する。	未来形、現在形、現在進行形の違いや使い方に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	未来形、現在形、現在進行形の違いや使い方に関して基本例文を正確に、かつ既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		未来形、現在形、現在進行形を意識しつつ英文構造を理解する。	未来形、現在形、現在進行形の違いや使い方に注意しながら応用演習を行う。	未来形、現在形、現在進行形の違いや使い方について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	未来形、現在形、現在進行形の決め方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第４回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson8 (2 時間)	主題:ホームステイ 学習項目 ：助動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		助動詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	助動詞を用いた表現について積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	助動詞を用いた表現表現について基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		助動詞を意識しつつ表現する。	助動詞を用いた表現について正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	助動詞を用いた表現を正確に、かつ既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		助動詞を意識しつつ英文構造を理解する。	助動詞を用いた表現について応用演習を行う。	助動詞を含む応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	助動詞に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson9 (2 時間)	主題：観光 学習項目 ：受動態	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		受動態を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	受動態の表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	助動詞の表現について基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		助動詞を意識しつつ表現する。	助動詞を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	助動詞を用いた表現について基本例文を正確に、かつ既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄ(主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(50語程度)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		助動詞を意識しつつ英文構造を理解する。	助動詞を用いた表現について応用演習を行う。	助動詞を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	助動詞に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson10 (3 時間)	主題：将来の夢 学習項目 ：不定詞 ／動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		不定詞と動名詞を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	不定詞と動名詞を用いた様々な表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞と動名詞を用いた基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		不定詞と動名詞を意識しつつ表現する。	不定詞と動名詞を用いた様々な表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞と動名詞を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		不定詞と動名詞を意識しつつ英文構造を理解する。	不定詞と動名詞を用いた様々な表現の応用演習を行う。	不定詞と動名詞を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	不定詞と動名詞の使い方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第 1 回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson11 (3 時間)	主題：統計 学習項目 ：名詞節 / that / if whether / wh 節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		名詞節を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	名詞節を含む表現に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	名詞節を含む表現に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		名詞節を意識しつつ表現する。	名詞節を含む表現に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	名詞節を含む基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		名詞節を意識しつつ英文構造を理解する。	名詞節を含む表現に注意しながら応用演習を行う。	名詞節を含む表現について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	名詞節の使い方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第２回)。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson12 (2 時間)	主題:グリーティングカード 学習項目 :名詞を修飾する句 ／前置詞句・形容詞句・分詞・不定詞（形容詞用法）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		名詞を修飾する句を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	名詞を修飾する句を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	名詞を修飾する句を用いた基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		名詞を修飾する句を意識しつつ表現する。	名詞を修飾する句を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	名詞を修飾する句を用いた文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		名詞を修飾する句を意識しつつ英文構造を理解する。	名詞を修飾する句を用いた表現の応用演習を行う。	名詞を修飾する句を用いた文について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用・発展表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	名詞を修飾する句に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第３回)。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson13 (2 時間)	主題：本・漫画・映画の紹介 学習項目 ：関係詞（制限用法）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		関係詞（制限用法）を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	関係詞（制限用法）を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞（制限用法）を用いた基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		関係詞（制限用法）を意識しつつ表現する。	関係詞（制限用法）を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞（制限用法）を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述）することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		関係詞（制限用法）を意識しつつ英文構造を理解する。	関係詞（制限用法）を用いた表現の応用演習を行う。	関係詞（制限用法）の応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	関係詞（制限用法）に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の構造を他の用例においても適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson14 (3 時間)	主題：地域の紹介 学習項目 ：関係詞（非制限用法）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		関係詞（非制限用法）を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	関係詞（非制限用法）を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞（非制限用法）を用いてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		関係詞（非制限用法）の表現を意識しつつ表現する。	関係詞（非制限用法）の表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	関係詞（非制限用法）の基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		関係詞（非制限用法）の表現を意識しつつ英文構造を理解する。	関係詞（非制限用法）の表現の応用演習を行う。	関係詞（非制限用法）の応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	関係詞（非制限用法）に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第１回)。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson15 (3 時間)	主題：思い出の言葉 学習項目 ：不定詞（副詞用法）／分詞構文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		不定詞（副詞用法）・分詞構文を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		不定詞（副詞用法）・分詞構文を意識しつつ表現する。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		不定詞（副詞用法）・分詞構文を意識しつつ英文構造を理解する。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた表現の応用演習を行う。	不定詞（副詞用法）・分詞構文を用いた応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	不定詞（副詞用法）・分詞構文の加え方に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第２回)。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson16 (2 時間)	主題:デジタルコミュニケーション 学習項目 ：副詞節	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		副詞節を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	副詞節を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	副詞節を含む基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		副詞節を意識しつつ表現する。	副詞節を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	副詞節を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		副詞節を意識しつつ英文構造を理解する。	副詞節を用いた表現の応用演習を行う。	副詞節を含む応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	副詞節に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第３回)。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson17 (3 時間)	主題:グローバリゼーション 学習項目:否定語	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		否定語を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	否定語を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	否定語を含む基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		様々な否定語を意識しつつ表現する。	否定語を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	否定語を含む基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。
		「英語理解の能力」			
		様々な副詞句を意識しつつ英文構造を理解する。	時や理由、譲歩等を表す副詞句を用いた表現の応用演習を行う。	時や理由、譲歩等を表す副詞句を含む応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	否定語に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする（第４回)。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson18 (3 時間)	主題：地域の名産・名所 学習項目 ：比較	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		原級・比較級・最上級を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	原級・比較級・最上級の相関に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	原級・比較級・最上級の相関に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		原級・比較級・最上級を意識しつつ表現する。	原級・比較級・最上級の相関に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	比較について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。 ・ｼｮｰﾄﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ。
		「英語理解の能力」			
		原級・比較級・最上級を意識しつつ英文構造を理解する。	原級・比較級・最上級の相関に注意しながら応用演習を行う。	原級・比較級・最上級の相関について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	比較表現に焦点を置いて表現をｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現に加え、既習の機能表現も組み合わせて適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson19 (3 時間)	主題:クラブ活動 学習項目:様々な比較表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		様々な比較表現を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	様々な比較表現に注意しながら積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	様々な比較表現に注意しながら基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		様々な比較表現を意識しつつ表現する。	様々な比較表現に注意しながら正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	様々な比較表現について基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。 ・ｼｮｰﾄﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ。
		「英語理解の能力」			
		様々な比較表現を意識しつつ英文構造を理解する。	様々な比較表現に注意しながら応用演習を行う。	様々な比較の応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	様々な比較表現に焦点を置いて様々な表現ﾊﾟﾀｰﾝをｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。
Lesson20 (2 時間)	主題：留学 学習項目 ：仮定法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		仮定法を意識しつつ基本例文を中心としたｲﾝﾌﾟｯﾄとｱｳﾄﾌﾟｯﾄを積極的に行う。	仮定法を用いた表現を積極的にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	仮定法を用いた基本例文を既習事項と組合わせてｱｳﾄﾌﾟｯﾄすることができる。	基本文がｲﾝﾌﾟｯﾄできているか確認(主にｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰやﾍﾟｱﾜｰｸ等口頭活動)。
		「英語表現の能力」			
		仮定法を用いて自分の希望などを表現する。	仮定法を用いた表現を正確にｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄする。	仮定法を用いた基本例文を正確にｱｳﾄﾌﾟｯﾄし、既習事項と組合わせて豊かに表現（主に記述)することができる。	・定期考査、暗唱ﾃｽﾄ等で確認。 ・ﾃｰﾏのある英作文(60～70 語)を書かせる。 ・ｼｮｰﾄﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ。
		「英語理解の能力」			
		仮定法を用いた表現を意識しつつ英文構造を理解する。	仮定法を用いた応用演習を行う。	仮定法について応用的な表現が理解できている。	・副教材から応用表現の課題を板書させ、理解度を判断。 ・定期考査で確認。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		対話やﾓﾉﾛｰｸﾞを用い、主題や用語法に関する日英の表現の違いについて理解する。	仮定法、丁寧表現に焦点を置いたｲﾝﾌﾟｯﾄ／ｱｳﾄﾌﾟｯﾄを行う。	当該の表現を適切に用いることができる。	ﾍﾟｱﾜｰｸやｼｮｰﾄｲﾝﾀﾋﾞｭｰ等口頭活動の取組みで判断。